

国立・工科系の大学校
東海職業能力開発大学校

NOKAI
DAI

技術
を
目
指
す。
。

社会
が
求
め
る

GUIDE BOOK
2025



創造性あふれる ものづくりのプロへ

東海職業能力開発大学校は、ものづくりのプロを育成する厚生労働省所管・国立の工科系大学校です。

最新の技術力・専門知識、さらには創造性あふれる企画開発力・応用力など、幅広い能力を備えた新しい時代をリードする若い人材を育てます。

01	目次
02-03	東海能開大での学び
04	独自の教育訓練システム
05	応用課程(3・4年次)のカリキュラム
06-07	就職サポート 就職実績
08-11	機械系 生産機械技術科 1,2年次 生産機械システム技術科 3,4年次
12-15	電気系 電気エネルギー制御科 1,2年次 生産電気システム技術科 3,4年次
16-19	電子・情報系 電子情報技術科 1,2年次 生産電子情報システム技術科 3,4年次
20-21	応用課程 生産ロボットシステムコース
22-23	東海能開大の挑戦
24-25	東海能開大の年間行事
26-27	岐阜県揖斐郡「大野町」ってこんな街
28-29	通学
30-31	学生寮
32-33	キャンパスについて
34	東海能開大の入試について
35	入校者の出身って？
36	学費・支援制度



東海能開大での学び

ものづくりのプロを育成

今は「ものが余る時代」です。ものづくりは、大量生産志向から少し違う方向に向けられています。今、何が起きているのか。「必要なもの・サービスを、必要な人に、必要な時に、必要なだけ提供し、社会の様々なニーズにきめ細かに対応でき、あらゆる人が質の高いサービスを受けられ、生き活きと快適に暮らすことのできる社会」への変化に対応できる、「ものづくりのプロ」を育成していきます。

1

実験実習を重視した教育

能開大のカリキュラムは全授業時間のうち実習が65%となっていて他の大学にはない4年間の特色ある一貫教育を行っています。

2

少数精鋭の技術者教育

各料の定員は20名若しくは25名で、少人数のものづくり教育を行っています。また、各系の教員は10名おり、手厚い教育が実現されています。

ここにしかない！

能開大の特徴



3

授業料は年間 39 万円 国立ならではの学びやすさ

厚生労働省所管の大学校で、授業料は年間39万円。全室個室の寮も備えていることから、遠方の方でも経済的な負担が少なく済みます。

4

最新鋭の実習機器を導入

企業の生産現場で利用している工作機械など、最新鋭機器を導入しています。パソコンも3次元CADなどが入ったものを1人1台利用できる実習環境を備えています。

5

国家資格取得を可能とする 充実のサポート体制

国家資格である技能検定や電気工事士等の資格取得を目指す学生への教員のサポート体制が整っており、就職先で活用できることから積極的に取得を促しています。

能開大の目的

我が国が技術立国として持続的な経済成長を実現していくために、新技術の開発、製品等の高付加価値化や新分野への展開などが必要であり、自動車、機械、電気などといった基幹産業を各地域で支える「ものづくり企業」における技能・技術者の存在が不可欠です。ものづくり企業においては、技能・技術の伝承やものづくり技術を支える人材の確保・育成が課題となっている状況があります。

こうした要望に応えるために、「能開大」及び「能開短大」を全国に設置しました。

技術革新に対応できる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた実践技能者（テクニシャン・エンジニア）の育成を目的とした専門課程（2年制）、さらに産業界の地域ニーズに応じて、新製品の開発、生産工程の構築等に対応できる将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを育成することを目的とした応用課程（2年制）を開設し、修了者の多くを産業界に送り出しています。

大学との違い

一般に「大学」とは、文部科学省の所管の学校教育法に基づいて設立された高等教育機関です。一方、学校教育法とは異なる法律によって特別に規定されている高等教育訓練機関として「省庁大学校」があります。

「省庁大学校」には、防衛省が所管する防衛大学校、厚生労働省が所管する国立看護大学校、国土交通省が所管する気象大学校などがあり、職業能力開発大学校もそのひとつとなります。



東海能開大が求める学生



ものづくりに
強い興味がある人



誠実で責任感があり周囲と
コミュニケーションがとれる人



高い技能・技術力・知識をもつ
実践技術者をめざす人



工学分野のみならず
広く教養を身につけたい人

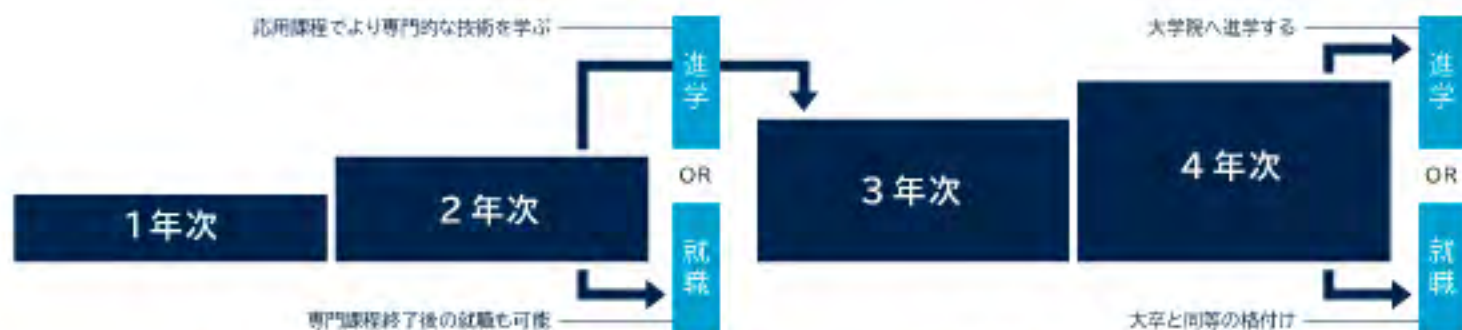


PURPOSE



独自の教育訓練システム

専門課程(1・2年次)+応用課程(3・4年)の4年間で、実務的な技術者の育成と生産技術・生産管理を担える技術者の育成を行っています。



専門課程 1年次・2年次

「専門課程」は、高校卒業者を対象に、基礎的な理論と技能・技術から専門分野に必要な高度な理論と技能・技術までを体系的に習得する2年間の課程です。専門課程修了後は2年制短大卒業と同等の格付けで就職もしくは「応用課程」へ進学します。

+

応用課程 3年次・4年次

「応用課程」は、専門課程終了者、または同等の技術と知識を有する方などを対象に、高度な技能・技術を活用し、企画・開発から製作までを経験する2年間の課程です。応用課程修了後は、4年制大学卒業と同等の格付けで就職もしくは大学院へ進学します。



■ 応用課程 (3・4年次) のカリキュラム

応用課程では課題解決型の実習が豊富に設定されています。それらの実習は複数の学生がグループを編成し、各人がグループ内で明確な役割を担当しながらアイデアを出していくことで課題を解決していく「ワーキンググループ方式」がとられています。東海能開大で過ごす4年間の集大成として応用課程の2年次では「開発課題実習」に取り組みます。

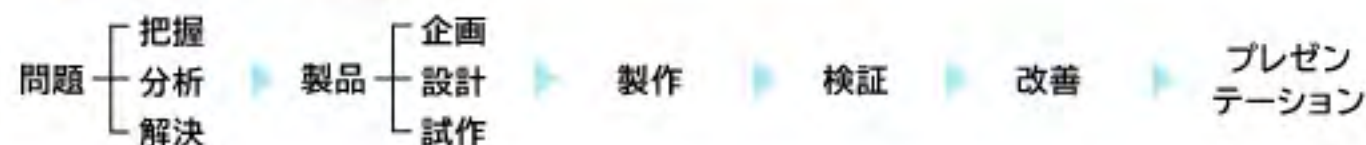
開発課題実習

開発課題実習とは、企業の製造現場の「困ったこと」を解決することなどをテーマとして、製品開発を行う実習です。応用課程の3科(機械、電気、電子情報)からそれぞれ数名の学生により構成されるプロジェクトチームで、問題の把握・分析から始まり、製品の企画・設計・試作を経て、製作・プレゼンテーションまでに至る、企業における製品開発のプロセスを一貫して経験することができます。

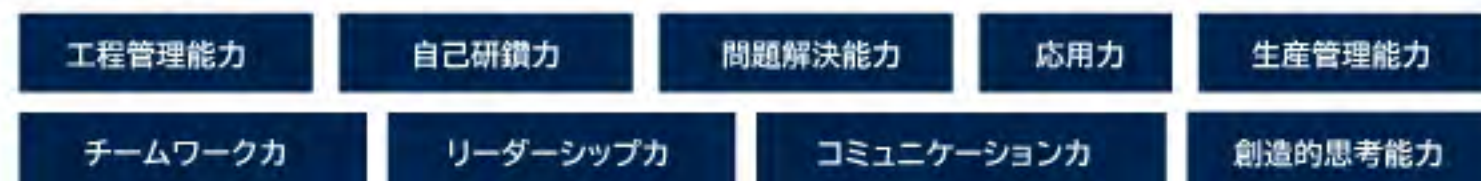
＼ 3科合同の実習で知識のみならず人間力も鍛えていきます ＼



製品開発プロセスの経験



実践力を習得





就職サポート

学んだ技能・技術を存分に生かせる職場への就職を実現していただくために、充実したサポート体制を整えています。



就職支援アドバイザー
竹中 由美 さん

学生の気持ちを尊重した
アドバイスをします



キャリア目標を明確にすることが就職活動の第一歩

能開大には明るく、自分らしさを持っている学生が多く、就職に前向きです。就活は自分の思いを大切に、問い直し、見つめる作業でもあります。ここまでの経験や学びを振り返り、特技や長所、短所を見極めると自然に答えが見えてくると思います。

3年次10月から就活がスタートします。はっきりと目的意識がある学生も、漠然としている学生もいますが、個性や考え方を否定せず、一人ひとりの思いを受け止めながら、じっくりとアドバイスしたいと思っています。

専門課程

1年次

仕事に対する意識

ジョブカード作成 内定者によるパネルディスカッション

2年次

技術の向上を目指して

企業人講話

応用課程へ

進学

OR

短大相当で

就職

手厚い就職サポート体制

自己分析

SPI 対策

面接対策講座

個別 ES 添削

個別模擬面接

個別進路相談

新規求人企業開拓等

テクノインストラクターへの道

テクノインストラクターは、全国の公共職業訓練施設において職業訓練を実施する教員です。能開大の応用課程を修了することで、テクノインストラクターとして各都道府県が設置する施設や(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営するポリテクセンターや能開大で、教員として働くことができます。



(独)高齢・障害・求職者雇用
支援機構内定
機械系4年 伊藤大雅 さん

テクノインストラクターにて就職

能開大に入った際に先生から技術的な教員となる、テクノインストラクターの道があることを聞き、興味を持ちました。当校で勉強したことを4月からポリテクセンターで教えることとなります。将来は能開大の教員になりたいですし、その際は学生に頼られるような指導をしたいと思っています。自分も成長したいですし、製造業を担う将来の技術者を育てて社会に貢献したいと思っています。

応用課程

3年次

市場価値を高める

岐阜県経営者協会による業界研究会

4年次

社会人基礎力向上
就職活動(面接・選考)

校内合同企業説明会 校内個別企業説明会

大学院へ

進学

OR

大卒相当で

就職



就職実績

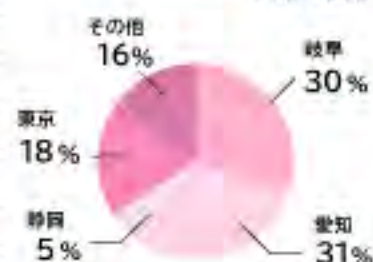
東海職業能力開発大学校は最新の技術・専門知識、創造性あふれる企画開発・応用力を備えた人材を輩出しており、長年かけて培った社会からの信頼が安定した就職実績を残しています。

令和5年度

求人倍率 **33.8倍**

求人数 **2,064人**

就職先の都道府県 (令和5年度)



高い就職実績、就職に強い能開大

就職率はほぼ100%

令和5年度卒の就職率は96.3%と、例年ほぼ100%の就職率となっています。また、自分に合った就職先を選定し就職できることから、修了後3年後企業定着率(令和4年度調査)が82.3%と大卒平均68.5%を大きく上回っていることが特徴です。

企業からの高い評価

例年、70名程度の就職希望者のうち、2000人程度の求人を企業からいただいています。他大学にはない当校に限った求人もあります。当校の求人で約90%の学生が就職先を決定いたします。



機械系

生産機械技術科
生産機械システム技術科

- ・(株)KVK
- ・岐阜車体工業(株)
- ・岐阜プラスチック工業(株)
- ・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構※
- ・太平洋工業(株)
- ・フェザー安全剃刀(株)
- ・福田刃物工業(株)
- ・フジテック(株)
- ・富士変速機(株)



電気系

電気エネルギー制御科
生産電気システム技術科

- ・(株)IHI 物流産業システム
- ・(株)東陽テクニカ
- ・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構※
- ・J-POWER ジェネレーションサービス(株)
- ・(株)アイエイアイ
- ・(株)きんでん
- ・(株)日立オートメーション
- ・三菱電機システムサービス(株)
- ・三菱電機プラントエンジニアリング(株)



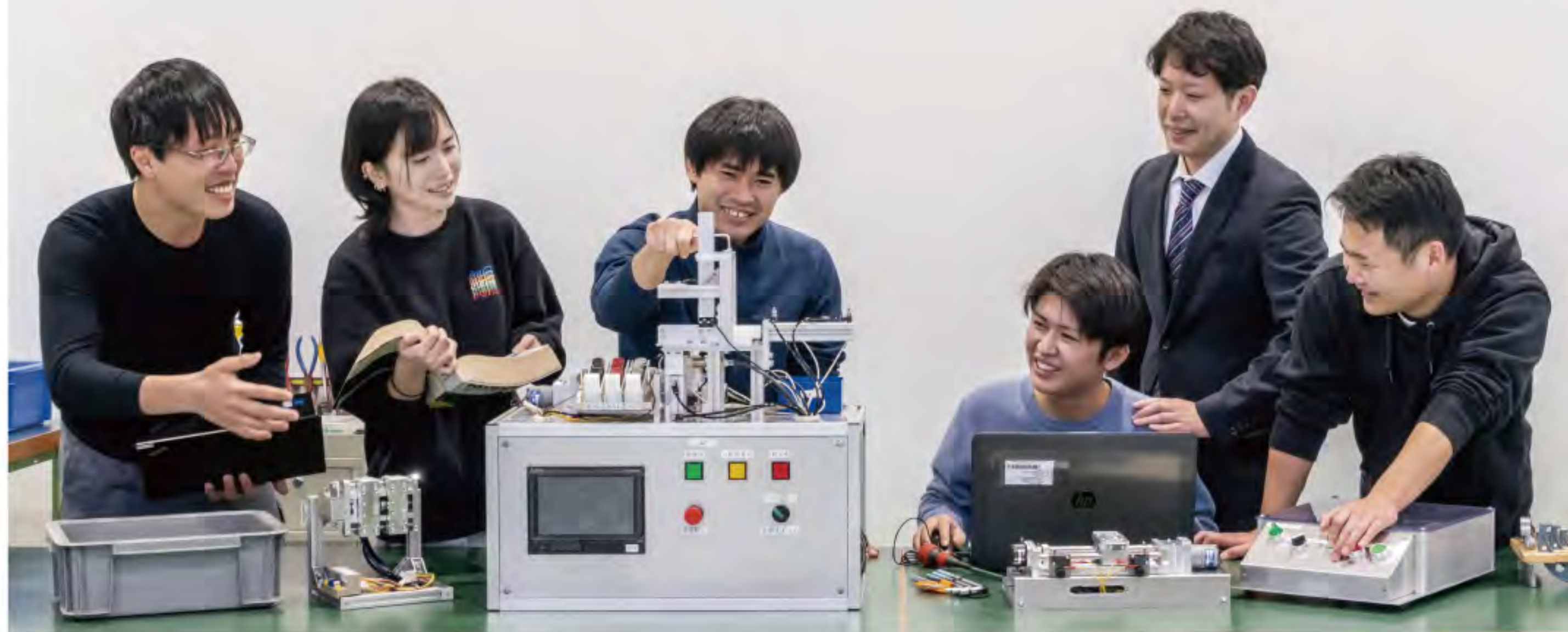
電子・情報系

電子情報技術科
生産電子情報システム科

- ・岐阜新聞社
- ・岐阜プラスチック工業(株)
- ・図研テック(株)
- ・総合警備保障(株)
- ・中部銅料(株)
- ・日本インフォメーション(株)
- ・日本製菓機器(株)
- ・扶桑電通(株)
- ・アイシン・ソフトウェア(株)

※ 国家資格「職業訓練指導員」を取得し、全国の公共職業能力開発施設にてテクノインストラクターとして勤めます。

機械系



変革が進む生産現場に 対応できるエンジニアを目指す。

現在の生産分野では、コンピュータを利用して設計情報を直接加工情報に変換し生産する、CAD/CAMを中心とした生産支援システムが広く普及したことで、数値制御加工、特殊加工、超精密加工技術の発展がもたらされています。生産機械技術科では、CAD/CAMを代表するデジタル技術を活用するために、基礎となる機械加工技術を身につけ、高度化する機械システム、生産様式の変革に対応できるエンジニアを育成します。

取得可能な資格

- 国家検定 技能検定（普通盤製作業2級、フライス盤作業2級、機械製図CAD作業2級、機械保全作業2級）※技能検定は要件を満たすと学科試験が免除となります。
- 品質管理検定、機械設計技術者試験、技能士補

先生のメッセージ



加藤 巧 講師

1台の車には数万点の部品が使われています。1つ1つの部品は技術者の手で作られ、皆さんの生活に欠かせない製品の一部に組み込まれています。機械系では「もの」を製作するための技術であるCAD設計・機械加工技術・制御技術を学ぶことができます。また、さまざまな課題に取り組みことで自分の頭でイメージしたものが形となり、製品となっていく過程を体験できます。ものづくりの技術者を目指し、私たちとともに勉強していきます。



4年間の学び

主な学習分野：加工技術 / CAD・CAM技術 / 計測技術 / 設計技術 / 制御技術

「3次元プリンタ」にて試作品を作成

3次元CAD（立体図面）で設計後、3次元プリンタ（樹脂を溶かして積層する）で試作品を作成し、自分のイメージした製品であるかなどを評価します。

現場さながらのNC工作機械による製品加工

実際の製造現場で必要不可欠なNC工作機械（マシニングセンタ、ターニングセンタ等）の操作方法を一から学びます。それらは、自動車、航空機、携帯電話などの部品製作や、金型製作で活躍しています。

設計力の育成

提示された仕様（目標とする装置の働き）に合致する機構設計と制御プログラミングを行います。同時に、チームで創造的にものづくりを行う手法を学び、実践することで、4年次の開発課題実習に備えます。

開発にチャレンジ

課題イメージを言葉と数値で表現する段階からはじめ、設計、製作、組立、調整、検査、評価、報告までを行います。完成に不可欠な制御分野、ソフトウェア分野との橋渡しもワーキンググループ方式を通し行います。

学生の声



4年 中田 麗 さん

この学校を選んだ理由は実技の授業が多く、実際に作ったりして覚えることができると考えたからです。機械の「ものづくり」の仕事に就きたいと思っていた私にとって製品開発の流れである設計、加工、組み立てを一貫して体験できるのはとても魅力的でした。設計に問題があったときに組み立てでその理由がわかることもあり、これは製品開発の流れを体験して得られる知識です。この学校で、一人前の技術者になるため技術・知識・技能を身に付けることができました。

機械系カリキュラム



生産機械技術科 1.2 年次

材料力学や機械力学、機械製図などの知識を学びながら、機械加工技術の基礎を習得します。

総合制作実習では、各自のテーマに基づいて、機械設計から製作までものづくりの一連の流れを経験しながら創造力を養います。



生産機械システム技術科 3.4 年次

専門課程で得た知識を深めながらグループワークにより企画力・設計力を高め、4年次の開発課題実習に備えます。

企業の生産現場における課題を解決するような製品を一から構想し、設計・製作を行う「開発課題実習」に取り組みます。

開発課題実習では機械要素を担当することになります。

修了後活躍できる未来の一部をご紹介します



機械設計・開発技術者

自動車・航空機などの輸送機や日常生活を便利にする電化製品・金属製品、生産工場で稼働するロボットや自動化機械などあらゆる分野で必要とされる機能・性能・信頼性を備えた機械の製品開発を行います。



生産技術者・機械加工技術者

日用品、輸送機、医療機器、食品機械、農業機械、工場設備などあらゆる分野で主に金属やプラスチック素材を加工し、精度の良い製品を生み出します。常に加工条件や加工プロセスの最適化を行い、品質の良い製品を安定して供給します。



設備保全技術者

人々の生活を支える衣料品・食料品などの日用品の生産工場から製鉄所や機械部品の工業製品の生産工場、鉄道・発電所などのインフラに至るまであらゆる分野で機械設備の新設、改良、メンテナンスを行います。

カリキュラム

授業内容



設計
・CAD



加工
・NC・3Dプリンター



測定・検査
・3次元計測



組立・調査

専門課程

機械設計製図

CAD実習

機械加工

数値制御

測定実習

精密測定

シーケンス制御

機械制御

応用課程

精密機械設計

企画・設計実習

精密加工応用実習

CAE実習

精密機器製作実習

計測制御応用

計測制御応用

自動化機器製作課題実習

OBメッセージ

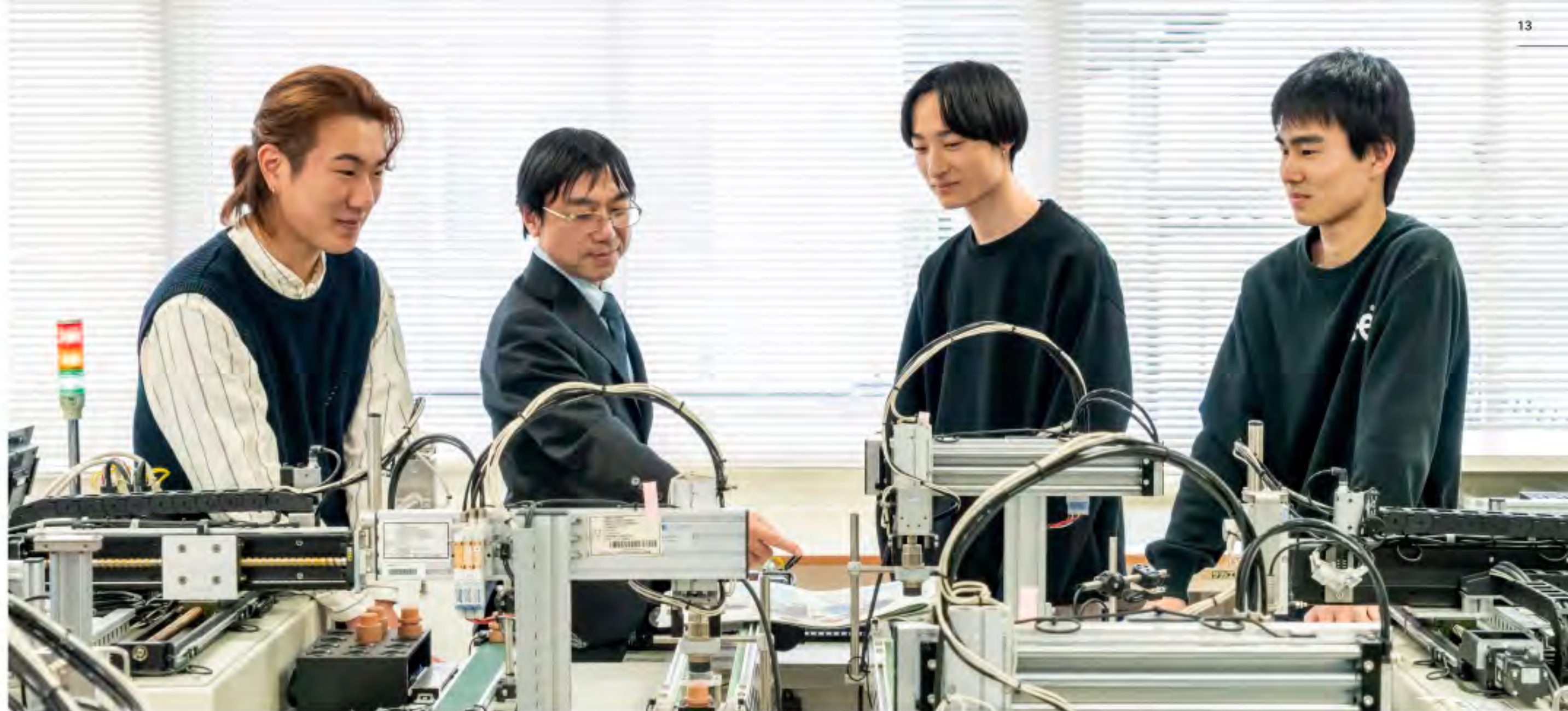


令和元年修了 高橋 恭平 さん
株式会社タカイコーポレーション

能開大で学んだ機械加工に関する知識、技術、技能で会社に貢献したいと思い、タカイコーポレーションを志望しました。大学で学んだNC工作機械を操作して、お客様の注文に応じて、金型や専用機械などの中で使用される、高精度な特殊ネジの加工を行っています。資材調達から製品の管理まで自分で行うため、責任はありますが、やりがいのある仕事です。責任をもって、自分たちの仕事に取り組んでいます。



電気系



環境・エネルギーに関する 制御技術をリードする人材を育成

今や私たちの生活に欠かせない「電気」。電気エネルギー制御科では、太陽光発電や風力発電に代表される「電気をつくる」ための再生可能エネルギー活用技術、「電気で動く」モータなどについて学ぶ電気制御技術、電気で動くものを「最適につかう」ための自動化システム技術等、様々な専門知識・技術を身に付けたエンジニアを育成します。第一種電気工事士、第二種電気工事士、第三種電気主任技術者、工事担任者（第二級デジタル通信）等の国家資格に対応する授業カリキュラムも充実しています。

先生のメッセージ



須山 和弘 准教授

私は、電気回路やエレベータなどで利用されているシーケンス制御を教えています。電気は古い技術と考えられやすいのですがこれらは社会を支えるインフラで太陽光・風力など新しい技術が多く、今後も省エネなどの分野で技術者が必要とされ、将来にわたってなくなることはないでしょう。与えられた課題を克服できる製品を作り出す技術を持てるよう一緒に勉強をしましょう。能開大にはその環境が整っています。

取得可能な資格

- 第一種電気工事士 ※1
- ※1 第一種電気工事士は技能試験合格後、実務経験が必要です。
- 第二種電気工事士
- 第三種電気主任技術者
- 国家検定 技能検定（電気機器組立て2級、機械保全2級、シーケンス制御2級）
実技を伴う試験についても、必要となる準備やポイントを教員がアドバイスします。



4年間の学び

主な学習分野：保全技術 / 電気技術 / マイコン技術 / 制御技術 / システム管理技術 / エネルギー技術

電気・電子技術

電気・電子技術者として必要とされる電気理論、電磁気学、回路理論、計測技術を習得します。また、自立型ロボットの製作実習を通して電子回路基板の製作からマイコンのプログラムの基礎を学びます。

ロボットの制御技術

6軸のアームロボット実習を通して、色判別や入力信号に応じたロボット制御技術を習得します。また、安全対策や3Dロボットシミュレーションを用いた設計・開発技術についても習得します。

ものづくり力の育成

課題製作実習を通して、提示された仕様を満たす電子回路設計と制御プログラミングの応用技術を習得します。学生自らが主体的に取り組み、より実践的なものづくり力を向上させ、4年時の開発課題に備えます。

開発課題

これまでに学んだ個別の技術要素を、実際の製品開発においてどのように適用するのかを実践的に学びます。また、他科とのグループワークを通じて人間力を育成します。

学生の声



1年 小山 樹 さん

能開大は、実習設備が充実していて最先端な勉強ができる環境が整っています。電気分野では資格がないとできない仕事も多いのですが入学早々から資格取得に向けて勉強を始めます。基本的な知識を習得しながら実習でその確認ができる授業となっているのでとっても楽しいです。将来はインフラを支える電気技術者になり、社会に貢献したいと考えています。

電気系カリキュラム



電気エネルギー制御科 1.2年次

電気理論や回路技術、制御技術などの知識を学びながら、電気・電子技術者としての基礎を身につけます。

総合制作実習では、各自のテーマに基づいて、設計から製作までモノづくりの一連の流れを経験しながら総合的実践力を養います。



生産電気システム技術科 3.4年次

電気自動車や太陽光発電システムの製作を通じて、グループワークにより企画力・設計力を高め、4年次の開発課題実習に備えます。

企業の生産現場における課題を解決するような製品を一から構想し、設計・制作を行う「開発課題実習」に取り組みます。開発課題実習では制御要素を担当することになります。

修了後活躍できる未来の一部をご紹介します

設計、開発、保守
技術者

電気・電子機器メーカーで製品の設計や開発、アフターサービスを行います。

制御設計技術者
自動生産システム構築技術者

家電製品から工場まであらゆる機械を稼働させるシステムの設計・テスト・確認を行います。

ロボットシステム
インテグレーター

複雑化する装置の制御設計やその保守、メンテナンスを行います。

設備設計、施工、
保守、管理技術者

電力会社や各種エネルギー関連企業で設備の設計、建設、管理などに関わります。

カリキュラム

授業内容

電気電子
・回路

メカトロ・制御

再生可能エネルギー
・太陽光
・風力EV
・電動車両

専門課程

電気・電子回路

CAD実習

シーケンス制御

PLC制御

電気エネルギー概論

環境エネルギー実習

センサ工学

電気機器実習

応用課程

応用電子回路

パワーエレクトロニクス

ロボット機器

自動化システム応用

発電電力制御システム

エネルギーマネジメント

電動力応用機器実習

電動車両走行システム設計

OBメッセージ



令和元年度修了 加藤 翔士 さん
株式会社IHI機械システム

高校は普通科に通っていましたが本当はものづくりがしたくて、実習ベースのカリキュラムにより即戦力になれる人材育成をしている能開大に進学しました。学生時代は機械や情報など多岐的な分野の勉強ができ、充実していました。製造部に所属しており、設備の組立から操縦試験まで行っています。ものづくりの工程に幅広く携わるので日々勉強の毎日です。大学で勉強したことも生かして将来はどの設備にも対応できるスペシャリストを目指したいと思っています。



電子・情報系



最先端の電子情報技術を支える エンジニアを育成。

スマートフォンをはじめとした携帯情報端末や家電製品、自動車などの身近なものから人工衛星などの特殊なものまで、無数の機器に組み込み技術を使った小型コンピュータが搭載されています。電子情報技術科では、組み込み技術に携わるエンジニアを育成するために、電子・情報・通信の3分野にまたがる専門的技術を学びます。複合的に技術を学ぶことで、実装するソフトウェアからプロセッサ周辺回路のハードウェアやネットワークに至るまで一貫して設計・開発できるスキルの習得を目指します。

取得可能な資格

- 基本情報技術者、応用情報技術者ほか 各種 IT 系資格
- ETEC 組み込みソフトウェア技術者
- 電気通信の工事担任者 第一級デジタル通信
- 国家検定 技能検定（電子機器組立て 2級、3級；要件を満たすと学科免除になります。）
※各資格は個々の意志でチャレンジしています。必要に応じて教員がアドバイスします。

先生のメッセージ



荒尾 嘉一 講師

身の回りには電子機器などの中に入っている電子回路・半導体を設計することやこれらの中に組み込まれるプログラム・ソフトウェア開発について教えています。設計から製造まで携われる技術者になるためにはAIや機械学習などの最新の技術を学び、知識を身に付けて実践・経験を積むことが大事です。当校では実践的な学びを重視しているため、社会のニーズに対応できる環境が整っています。



4年間の学び

主な学習分野： 演習技術 / 電子回路設計 / マイコン技術 / デバイス技術 / オペレーティングシステム / ソフトウェア技術

マイクロコンピュータ工学実習

実習を通して、マイコン回路の理解、使い方、プログラミングまで体系的に取り組みます。ハードウェア / ソフトウェアの両面から学習します。

情報通信工学実習

サーバの構築から運用・保守 セキュリティを考慮したセキュアなネットワークの構築、無線通信などに関して実習を通して学習します。

電子通信機器設計製作 課題実習

無線通信機能を有した温度・湿度計測の設計・製作を通して、電子通信の設計・製品化技術を習得します。

組み込みシステム構築 課題実習

データ収集機能やセキュアなネットワーク機能を実装した組み込みシステムの構築を通して、組み込みソフトウェア開発、センサ活用技術、負荷制御等の統合的な技術を習得します。

学生の声



1年 小椋 巧大 さん

中学の頃からパソコンに触るのが好きで、高校の情報処理の授業を受けて電子情報の分野を専門的に勉強していく将来を決め、この学校に入校しました。現在、携帯電話など情報を送るための仕組み（通信プロトコルなど）に興味をもって勉強しています。これから情報通信は情報量が多くなり、もっと早くなるので新しい技術をいち早く取り入れることが必要ですが、能関大はこれらができる環境が整っています。将来はサーバー導入のためのシステムエンジニアとして働きたいと思っています。

電子・情報系カリキュラム



電子情報技術科 1.2 年次

電子回路やプログラミング、通信技術などの技術を学びながら、組み込み技術者としての基礎を身につけます。

総合制作実習では、システム設計や AI 技術など各自のテーマに基づいて、設計から製作までのづくりの一連の流れを経験しながら創造力を養います。



生産電子情報システム技術科 3.4 年次

組み込みシステムや電子通信機器の制作を通じて、グループワークにより企画力・設計力を高め、4年次の開発課題実習に備えます。

企業の生産現場における課題を解決するような製品を一から構想し、設計・製作を行う「開発課題実習」に取り組みます。開発課題実習では電子・情報要素を担当することになります。

修了後活躍できる未来の一部をご紹介します



ソフトウェア開発 システムインテグレーター 組み込みシステム開発者

ソフトウェアの開発などコンピュータを使い、多種多様なことを実現していきます。



回路設計・評価 電子機器・情報機器製品開発

コンピュータやセンサーなど電子機器の回路を設計から製造、保守管理までハードウェアに関する仕事です。



ネットワークシステム 設計・構築・運用 ネットワーク機器設計・製造

インターネットだけでなく、ネットワーク化されるさまざまな機器を繋ぎ、運用する仕事です。

カリキュラム

授業内容



ソフトウェア



情報通信 ・サーバ



電子回路 ・センサ回路 ・マイコン周辺回路 ・計測技術



プロジェクト管理

専門課程

マイクロコンピュータ工学

データ構造・アルゴリズム

ネットワーク技術

情報通信工学

アナログデジタル回路

電子回路設計製作

DXと関連技術

プロジェクト管理

応用課程

組み込みデバイス設計

組み込みシステム設計・構築

通信プロトコル実習

セキュアシステム構築

複合電子回路設計

EMC応用実習

組み込みシステム構築

生産管理システム構築

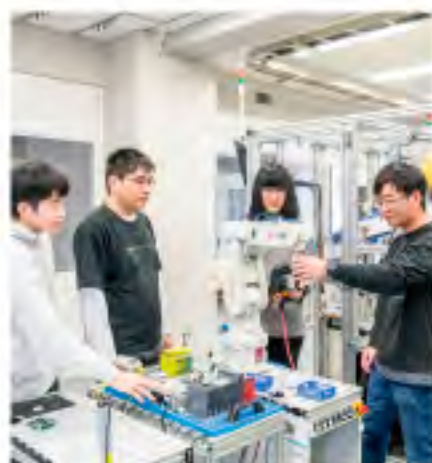
OB メッセージ



令和元年度修了 三浦 文聡 さん
アイシンソフトウェア株式会社

能開大で学んだことは、実際の仕事の現場での問題発生時の解決においても、大変役に立っていると感じています。問題解決をするためには同じ開発チームのメンバーとも協力していくことが必須ですが、その経験も踏まえて、将来的には開発チームのマネジメントもできるようになりたいです。

生産ロボットシステムコース



生産ロボットシステムコースとは

ロボット関連技術を活用した生産システムの構築、運用管理、保守および改善ができる「生産技術・生産管理部門のリーダー」を育成することを目的としたコースです。

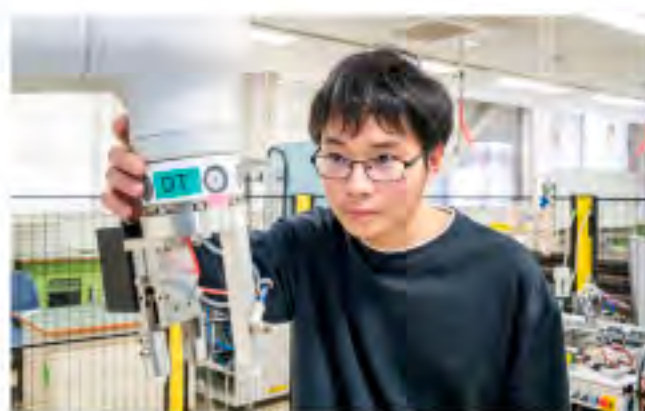
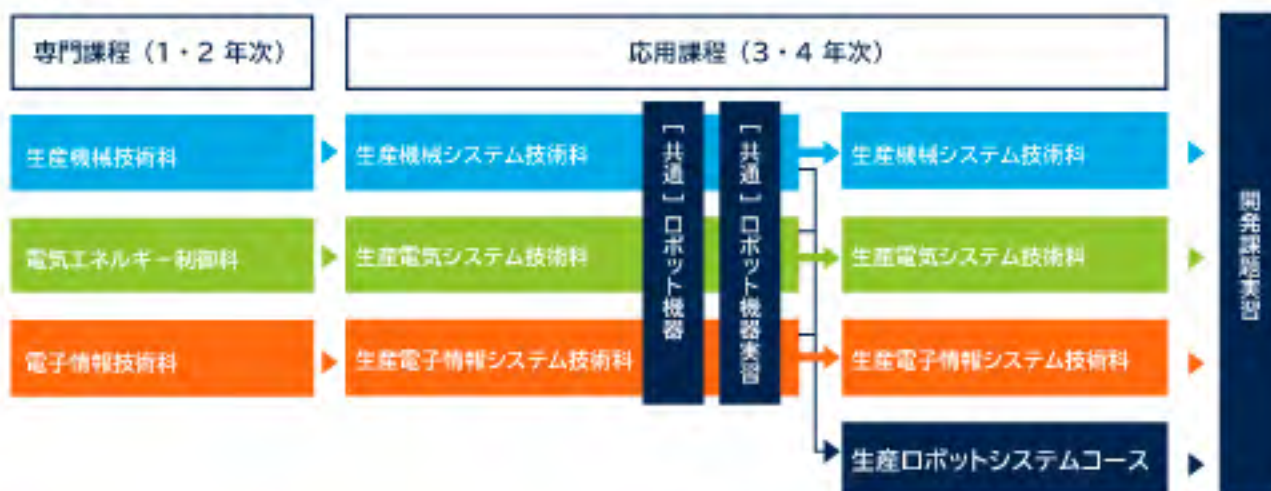
生産ロボットシステムコースを専攻するには

応用課程（生産機械システム技術科、生産電気システム技術科、生産電子情報システム技術科）に進学し、4年次にコースを選択します。

（定員：各科から5名程度選抜）



カリキュラム



実践的なカリキュラムと設備

本校の充実した実習機材に加えて、新たに4台の産業用ロボットを搭載した自動生産技術に対応できるロボット実習装置を導入しています。産業用ロボットを扱うために必要な特別教育のカリキュラムを整備しています。ロボット機器やロボット機器実習など、ロボットの基礎からその利活用方法までを、自分の専攻技術と合わせて複合的に学ぶことができます。

先生のメッセージ

いま、製造工場では生産ロボットを導入して人ではなく、ロボットが製品を組み立てていく形にシフトしていますが生産ロボットを使いこなせる人材（ロボットスターと言います）は全国的に不足しています。能開大のカリキュラムは実際のロボットを利用して安全に、製造ラインを構築する技術が身に付きます。これからの工場の未来を生産ロボットと一緒に作り上げてみませんか？



生産ロボットシステムコース
電子情報系 教授
松原 孝治

学生の声

私たちが利用しているロボットは実際に工場の製造ラインなどで利用しているものと同じものを利用して実習を行っています。他では体験できないような機器を利用できるのも能開大の強みです。実践的な内容を身に付けることができるので将来この技術が役立つ確信を持っています。



生産ロボットシステムコース
電気情報系 3年
阪部 泰己 さん



OBのメッセージ

生産ロボットシステムコース
電気系 令和2年度修了
株式会社 アイエイアイ
田口 篤 さん

小さい頃からもの作りに興味があり東海能開大に進学しました。入校の決め手は何より他の大学と比べて実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べる所です。能開大に入校し、自分の強みを見つけられたことで今の仕事に出会うことができました。今後は電気以外にもソフトウェア設計もおこない、業務の幅を広げていきたいです。



東海能開大の挑戦

チャレンジが自信につながる

競技大会やコンテストにチャレンジすることは、
技能・技術の向上のためだけでなく、積極性や集中力を養うという点でも非常に効果的です。
また、評価を受けることは、今後エンジニアとして社会に出ていくための自信にもつながります。
東海能開大は、各種競技大会への出場を積極的に推奨し、支援しています。

全日本ロボット相撲決勝大会

■開催日：令和5年12月9,10日(土,日) ■会場：両国国技館



2023年
ベスト8



堀内 美高 准教授

ロボット相撲では、新しいものを取り入れながら、取られた大きさや重さの中で当たり負けしないロボットを製作して大会に臨みます。活動を通して、ロボットの製作に必要な設計・開発・改善提案や問題解決能力を習得します。また、大会ではその場の状況を瞬時に判断し、決断することで自分が製作したロボットで勝つ喜びと、負けて得られる経験が自分の財産になります。ロボット相撲に興味がありましたら是非一緒に挑戦しましょう！

2023 Ene-1 SUZUKA Challenge

■開催日：令和5年7月30日(日) ■会場：鈴鹿サーキット(三重)



2023年
入賞3位



鈴鹿サーキット国際レーシングコース 5.807km のタイムアタックを3回行い、その合計タイムを競う競技です。
自作のEVカーで出場する必要があり、動力源は、単三電池40本です。競技が始まったら電池の充電や交換はできません。
100チームが出場し Div1 bクラスにて大学・高専・専門学校部門で当校は3位に入賞しました。

若年者ものづくり競技大会

■開催日：令和5年8月2日(水) ■会場：ツインメッセ静岡



2023年
銀賞2位

若年者ものづくり競技全国大会「ITネットワークシステム管理」職種に出場した電子情報系2年 加賀勝大くんが銀賞(2位)を獲得しました。「ITネットワークシステム管理」職種とは、インターネットに接続する社内等のネットワークは高い信頼性が求められるため、そのネットワークシステムを設計・構築・運用管理する技術を競う競技です。

技能五輪全国大会

■開催日：令和5年11月16～19日 ■会場：愛知国際展示場



2023年
学生賞3位

技能五輪全国大会「電子機器組み立て」に出場した電子情報系3年宮島朋希くんが学生賞3位を獲得しました。「電子機器組み立て」職種は、工業製品に使われる電子回路基板の設計や組み立て、プログラミングの技能を競います。電子回路を組み立て、プログラミングの出来栄を競う競技、製品の問題の原因を特定して修復する競技等があります。



東海能開大の年間行事

楽しい行事が多いのが、東海能開大の魅力のひとつです。

球技大会、e-スポーツ大会、技秀祭（学園祭）、東海地方の職業能力開発施設が参加する研究発表会のポリテックビジョン、サークル活動など楽しいが満載！

充実した学校生活で楽しい思い出をつくりましょう。

キャンパスカレンダー

4 April

- 入校式
- 新入生ガイダンス
- 前期授業開始



入校式

5 May

6 June

- 球技大会
仲間と一緒に汗を流しながら勝利を目指します。
- e-スポーツ大会
球技が苦手でも主役になれる！
スポーツを通じて仲間を増やそう！



球技大会

7 July

- 夏休み

8 August

- 夏休み
- オープンキャンパス
体験授業もあるオープンキャンパスは
学校の雰囲気を感じるよい機会です。



学園祭

9 September

10 October

- 後期授業開始

11 November

- 技秀祭
当校の学園祭。
模擬店あり、コンテストありと楽しさいっぱい。
仲間との距離がぐんと縮まる機会でもあります。
- 親子ものづくり体験



親子ものづくり体験

12 December

- 冬休み

1 January

2 February

- ポリテックビジョン
学生達の日頃の研究成果の集大成として発表や
展示を通じて広く地域の方々に紹介。
業界で活躍する方の記念講演も行われます。



ポリテックビジョン

3 March

- 春休み
- 合同企業説明会
- 修了式



修了式



岐阜県揖斐郡「大野町」ってこんな街

大野町は「柿」の名産地としても知られてる、
自然豊かな空気が吹き通るところ。
名古屋までは高速バスでアクセス可能なのでとっても便利です。



名古屋駅まで 高速バス 1 時間

ショッピングや娯楽を楽しみたいときは、パレットピアおおのより高速バス「にしみのライナー」で名古屋駅までのアクセスが可能です。1日 10 往復もあるのでとっても便利です！



大野町の名産は 「富有柿」

富有柿は「甘柿の王様」とも呼ばれるほど糖度が高く、贈答用としても喜ばれる高級柿です。

モレラ岐阜



ショッピングや映画を楽しむ

能開大からスクールバスで10分程度で樽見鉄道の駅から徒歩で1分とアクセス便利な「モレラ岐阜」。大型ショッピングモールでファッションやスーパーはもちろん、ボーリング場や映画館も併設されています。能開大の学生がアルバイトしている方が多く、募集を多くしていることから週末や放課後などで働くことができます。

モレラ岐阜
住所：岐阜県本巣市三橋1100
営業時間：10:00～21:00

カフェ



ゆっくりした時間を過ごす

能開大から車で5分程度にあるカフェでいつも賑わっています。学校帰りに友達とゆっくり過ごせます。窓からは日常を忘れさせる景色が広がっていて、SNS映えすることから遠方からも来る方も多くいらっしゃいます。朝はドリンク代で提供されるモーニング、スイーツは近隣のイチゴを使ったイチゴパフェが人気です。



カフェ ゆらら
住所：揖斐郡大野町福富401-1
営業時間：9:00～17:00
定休日：火曜日



雰囲気のあるオシャレな店内



飲み物とスイーツでティータイム



友達とゆっくりできる憩いの場所



通学

立地にあわせてしっかりサポート

最寄りの駅からはスクールバスが発着しています。

学校内には学生用の駐車場が用意されているので車で通学しても大丈夫。

通学

通学には便利なスクールバスが運行しています。交通機関のダイヤにあわせたタイムスケジュールで早い時間から遅い時間までしっかりカバー。学生用の駐車場も完備しているので、バイク・自動車通学も可能です。



スクールバス

JR 東海道線に接続する「樽見鉄道」の駅と大野バスセンターなどの公共交通機関と学校を結ぶスクールバスも運行中！公共交通機関のダイヤにあわせたタイムスケジュールで学校までの行き来もらくらくです。



学生用駐車場

届け出をすれば、バイク・自動車での通学が可能になります！広くゆったりとした駐車場は車を停められる台数も多く、止められない心配もありません。自分のスタイルにあった通学方法を選べます。

通学 の生活



電子情報系 4年
古田 伊吹 さん

「自分の時間をもつことができる」

私は、毎日自分の車で片道50分程度運転して通学しています。

朝は道路渋滞がありますが、帰りはスムーズです。

学生の駐車場は広く、余裕がありますので混みあうこともありません。

不便なく能開大に通うことができます。実家から学校までドアツードアで通え、育った環境の中で生活ができていることは、非常に恵まれていると思っています。

そのため、休日は自分の時間を多くとれ、リラックスできますし、アルバイトなどスポットで入ったり、ライフスタイルは充実しています。

東海能開大から始める、
すてきな未来への第一歩。





学生寮

ここで学びたい想いをサポート

全国から集まる学生たちと笑い合ったり、夢を語り合ったり。
一生の仲間との出会いと、ここでしか味わえない感動が待っています。

学生寮

岐阜県の近くにある他県からはもちろん、九州からも学生が集まる東海職業能力開発大学校。遠方からの学生受け入れを可能にしているのが、この学生寮「RESIDENCE TOKAI」で、大勢の仲間（定員130人）でいつもワイワイと賑やか。ホームシックになることなく、元気に和気あいあいと暮らしています。



安心の個室でゆっくりできる



清潔感のある大浴場

洗濯乾燥機も複数設備



学生寮の生活



電子情報技術科
大島 新之助 さん

「栄養をしっかり摂ることができる」

実家が遠方のため、自宅からは通学することはできませんでした。初めて親元を離れて生活するので生活リズムを整えるため自分なりにルーティーンを作っています。食堂は3食提供されるためこれリズムを整えてくれます。朝ごはんが大事な理由がわかりました。困ったときには、寮生同士で助け合えるのも心強いです。課題やレポートなどを友人と一緒に取り組んで、お互い理解を深めたりできるメリットもあります。

「メリハリのついた充実した寮生活」

最初は1人で暮らすのが不安でしたが寮監さんが何かと気にかけてくれたり、仲のいい友達ができたりと今では安心して暮らせるようになりました。平日は勉強をして、休日は友達と遊びに行ったり、部屋でゆっくり過ごしたりとメリハリのついた充実した寮生活を送っています。何より学校の敷地内にありますので通学時間は0分です。



電子情報技術科
江崎 加倫 さん

学生寮の生活

寮生は一日三食付き



寮に入寮している学生は一日三食、寮で栄養士が考えるバランスの取れた食事が食べられます。キャンパス内にあるのでランチも寮で食べられます。

快適でおトクな寮生活

安い

バランスの取れた食事

冷暖房完備

全室個室

費用(1か月あたり)	金額	備考
寮費	12,900円	6か月毎払込
食事料金	約34,500円	1日1,200円(毎月支払)
電気料金	実費(約500円~2,000円)	各個人部屋毎に精算

個室備品

ルームエアコン、机、脇机(サイドテーブル)、椅子、書庫、ロッカー、ベッド、照明

学生寮の設備

食堂、浴室、洗濯機、トイレ、自動販売機、電子レンジ



キャンパスについて

充実した学校生活を送れる環境

学生生活の中心となるキャンパスは充実の実習施設、くつろげる環境が自慢です。じっくりと講義や実習に取り組んだ後は、リラックスした時間を送るのが東海能開大流。友達と一緒に過ごす、のんびりと自分だけの時間を楽しむ、おいしい食事を味わうなど学生生活を充実させましょう！



実習室（機械系）



実習室（電気系）



実習室（情報系）



実習室（ロボットコース）



講義室



資料室

緑に囲まれたリラックスした環境でたのしく学ぼう。



食堂



定食 450 円

ラーメン 320 円



テラス



体育館



図書室



中庭

東海能開大の入試について

当校の専門課程では6種類の試験があります。
適正に応じた試験を選び、受験することができます。

東海職業能力開発大学校 学務課
TEL 0585-34-3601

募集定員（専門課程）

- 生産機械技術科(生産技術科) 20名
- 電気エネルギー制御科 20名
- 電子情報技術科 25名

自己推薦 入校試験A・B（併願可）

- 学校教育法で定めた高等学校又は中等教育学校を卒業した者(令和7年3月卒業見込み者を含む)
- 学校教育法で定めた高等学校又は中等教育学校を卒業と同等以上の学力を有すると認められる者（併願可）

出願期間	A: 令和6年11月19日(火)～11月27日(水) B: 令和7年2月17日(月)～2月28日(金)
試験日	A: 令和6年12月6日(金) B: 令和7年3月7日(金)
選考方法	自己推薦書・小テスト(数学Ⅰ)・面接
試験会場	東海能開大
合否内定通知	B: 令和6年12月18日(水) B: 令和7年3月13日(木)

事業主推薦・社会人推薦 入校試験（専願）

- 学校教育法で定めた高等学校又は中等教育学校を卒業した者(令和7年3月卒業見込み者を含む)
- 実務経験その他によりこれと同等以上の学力を有すると認められる者（専願）

出願期間	令和6年11月19日(火)～11月27日(水)
試験日	令和6年12月6日(金) 他日程設定可能
選考方法	自己推薦書・小テスト(数学Ⅰ)・面接
試験会場	東海能開大
合否内定通知	令和6年12月18日(水)

特別推薦 入校試験（専願）

- 学校教育法で定めた高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者
 - 本大学校への入校を第一志望とする者。（専願）
 - その他、本大学校が指定する条件 ※
- ※ 高校卒業成績についての条件を高校ごとに通知いたします。

出願期間	令和6年10月1日(火)～10月8日(火)
試験日	令和6年10月16日(水)
選考方法	書類審査・面接
試験会場	東海能開大
合否内定通知	令和6年10月25日(金)

一般推薦 入校試験A・B（併願可）

- 学校教育法で定めた高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者
- 本大学校への入校を強く志望する者。（併願可）

出願期間	A: 令和6年10月1日(火)～10月8日(火) B: 令和6年11月19日(火)～11月27日(水)
試験日	A: 令和6年10月16日(水) B: 令和6年12月6日(金)
選考方法	書類審査・小テスト(数学Ⅰ)・面接
試験会場	東海能開大
合否内定通知	A: 令和6年10月25日(金) B: 令和6年12月18日(水)

一般 入校試験（併願可）

- 学校教育法で定めた高等学校又は中等教育学校を卒業した者(令和7年3月卒業見込み者を含む)
- 学校教育法で定めた高等学校又は中等教育学校を卒業と同等以上の学力を有すると認められる者（併願可）

出願期間	令和7年1月6日(月)～1月29日(水)
試験日	令和7年2月6日(木)
選考方法	テスト(数学Ⅰ)・コミュニケーション(英語Ⅰ)
試験会場	東海能開大・名古屋市・付島浜松校・静岡市 ※
合否内定通知	令和7年2月12日(水)

※ コミュニケーション(英語Ⅰ)はリスニングを除く

入試の特徴

- 一般入試は共通テストを利用しない独自の入試なので併願しやすい。
- 当校は3月末まで入校辞退が可能のため、併願がしやすい。



入校者の出身って？

本校への入校者は岐阜・西濃地区の出身者が多く、近隣の県からも例年進学しています。遠方からの進学者の多くは学生寮を利用して



東海能開大

岐阜県

79%

- | | | |
|---------|----------|------------|
| 岐阜高校 | 羽島高校 | 西濃桃李高校 |
| 池田高校 | 大垣日本大学高校 | 飛騨神岡高校 |
| 掛菱高校 | 大垣東高校 | 不破高校 |
| 豊谷高校 | 大垣南高校 | 益田清田高校 |
| 岐阜工業高校 | 大垣豊老高校 | 美濃加茂高校 |
| 岐阜各務野高校 | 海津明誠高校 | 武輪高校 |
| 高山工業高校 | 各務原西高校 | 可高高校 |
| 高山西高校 | 岐阜総合学園高校 | 清波高校 |
| 多治見西高校 | 岐阜第一高校 | 本巣松岡高校 |
| 大垣工業高校 | 岐阜農林高校 | 加茂高校 |
| 岐阜工業高校 | 岐阜東高校 | 関高校 |
| 富田高校 | 郡上高校 | 山県高校 |
| 大垣商業高校 | 郡上北高校 | 加納高校 |
| 大垣西高校 | 羽西北高校 | 関有知高校 |
| さくら園高校 | 聖大高校 | 出城高校 |
| 岐阜城北高校 | 各務原高校 | 藤原フロンティア高校 |
| 長良高校 | | 関西工業高校 |

三重県・その他

4%

- 琴名高校
- 松丘高校
- 高田高校
- 三重高校
- 四日市中央工業高校

愛知県

17%

- | | | |
|--------|-------------|-------|
| 白河高校 | 美和高校 | 瑞穂高校 |
| 安城学園高校 | 豊信高校 | 南山高校 |
| 一色高校 | 五興高校 | 一宮西高校 |
| 武豊高校 | 豊田南高校 | 豊城高校 |
| 日進西高校 | 愛知聖成高校 | 西尾高校 |
| 朱羽高校 | 小牧高校 | 一宮東高校 |
| 津島南高校 | 長久手高校 | 飯田高校 |
| 御津高校 | 一宮北高校 | 西尾南高校 |
| 安城東高校 | 小牧南高校 | 一宮南高校 |
| 刈谷工科高校 | 名古屋経済大学高専高校 | 津高校 |
| 豊田高校 | 一宮北高校 | 西春高校 |
- (敬称略・五十音順)

工業科

41%

- その他
- 工業科
- 普通科

その他
13%

普通科
46%



入校者の出身科って？

普通科と工業科が多く、普通科の学生でも基礎から学べるカリキュラムとなっているため、問題なく授業についていけます。

学費・支援制度

入校時の入校料、授業料、教科書等の諸経費は以下のとおりです。

■学費（2023年実績）

費用	専門課程(1・2年次)	応用課程(3・4年次)
入校料	169,200円	112,800円
授業料(年間)	390,000円	390,000円
教科書等諸経費(年間)	80,000円～120,000円	30,000円～70,000円

※ 入校料の納入時期は3月上旬です。納入後でも3月末までに入校辞退した場合、全額返金されます。

※ 教科書等諸経費は科によって異なります。

※ 授業料は前期と後期に2分割での納入となっています。

授業料前期195,000円は4月末日まで、授業料後期195,000円は10月末日までに納入いただきます。

■支援制度

減免制度（入校後申請）

学業成績優秀者で経済的理由※により入校料や授業料の納付が困難である学生が対象となります。減免の内容は「全額免除」、「3分の2免除」、「3分の1免除」があり、半期ごとに4月と10月に申請を受け付け、書類審査のうえ、免除の可否や額を決定します。申請は入校後となります。予期できない事由により、家計が急変し、緊急で支援を希望する方への支援（家計急変申請）もあります。

※ 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生

【所得目安】

学生及び生計維持者（原則父母）の課税（所得）証明書にある「市町村民税の所得割額」を合算した額（＝減免額算定基準額）が51,300円未満であること。

国の教育ローン（入校前申請）

当校の入校と在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

1人につき350万円以内を、固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。詳しくはホームページか、下記のコールセンターへお問い合わせください。

教育ローンコールセンター

電話：0570-008656（ナビダイヤル）

その他

入校料・授業料の延納・分納などの制度もございます。

奨学金（技能者育成資金融資）制度

一定の要件を満たした学生に、労働金庫から有利子、無担保で一定限度額まで融資する制度です。申請は入校後となります。

【融資対象者の要件】 借入資格を満たしている方
成績要件及び所得要件が必要となります。

【融資実施機関】 親権者又は生計を一にする人の居住地又は勤務地を営業区域とする労働金庫の店舗となります。

※融資額は融資上限額に融資対象期間（年数）を乗じた額の範囲内で、希望する額の申込みが可能です。

※新入生に限り、入校する課程に必要な入校料を上乗せできます。

※「自宅通校」か「自宅外通校」かの区分は、借入希望者が生計を一にする人と同居しているかどうかによります。

【融資利率】 年利率：2%（固定金利）

【融資額】 1年ごと

自宅通校	600,000円
自宅外通校	690,000円
入校料	専門課程：169,000円 応用課程：112,800円

【返済方法】

修了後10年を限度として、元利均等法式での月賦で返済することとなります。



東海能開大のキャンパスライフをプチ体験しよう！

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス

6/15(土)・7/20(土)・8/18(日)・9/28(土)・12/14(土)

オープンキャンパス + 学園祭

11/17(日)

実施内容：キャンパスツアー（見学）、体験授業、個別相談、保護者相談会、入試説明、学生寮の見学

お申込み・お問い合わせ

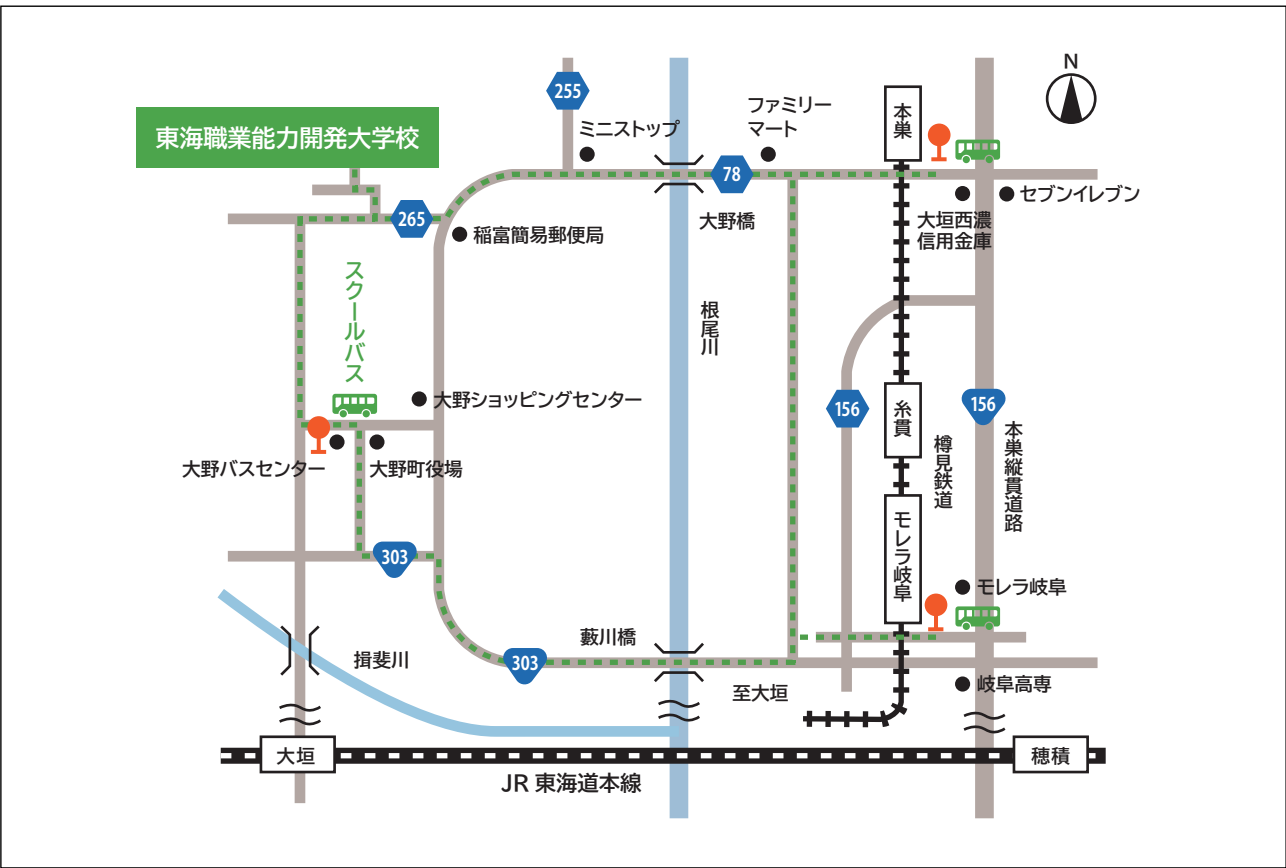
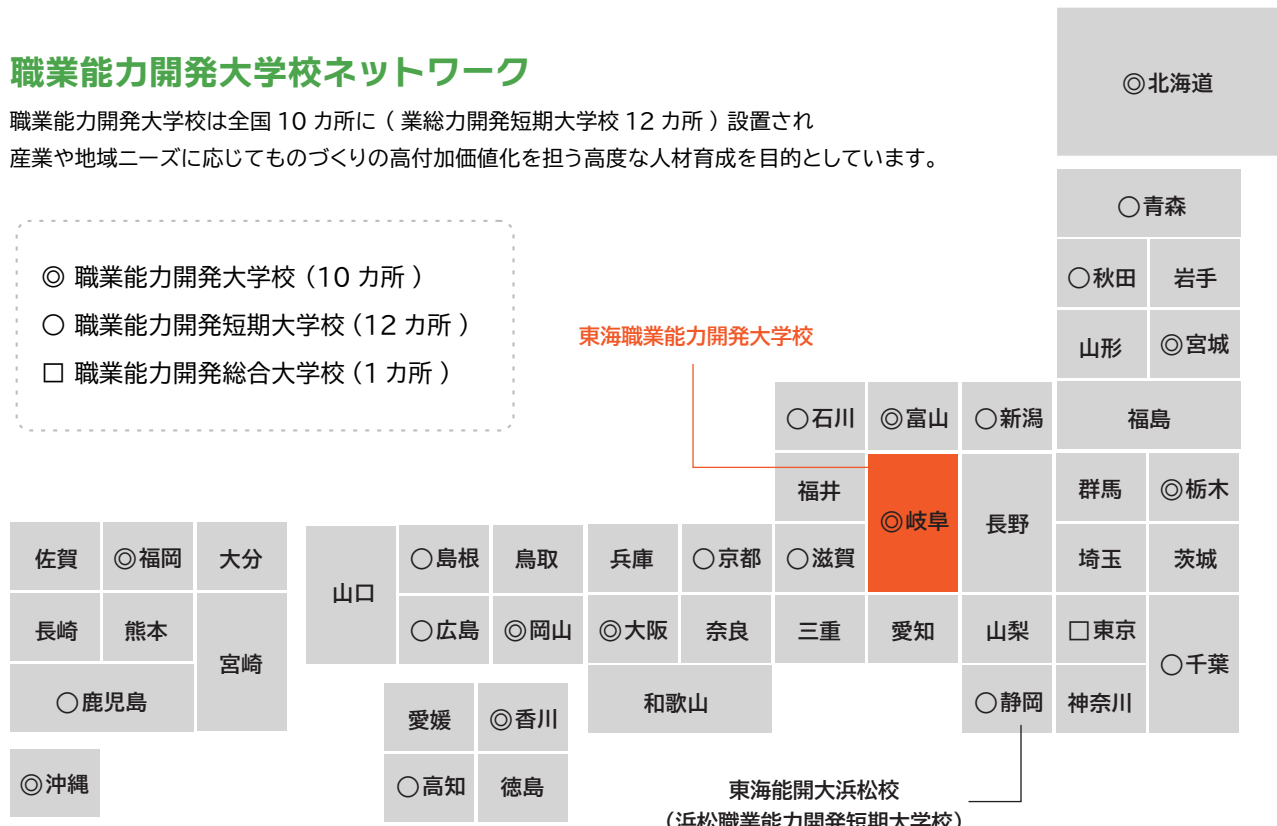
TEL 0585-34-3601（受付時間 平日9:00～17:00）



職業能力開発大学校ネットワーク

職業能力開発大学校は全国 10 カ所に（業総力開発短期大学校 12 カ所）設置され
産業や地域ニーズに応じてものづくりの高付加価値化を担う高度な人材育成を目的としています。

- ◎ 職業能力開発大学校（10 カ所）
- 職業能力開発短期大学校（12 カ所）
- 職業能力開発総合大学校（1 カ所）



アクセス

- JR「穂積駅」または名鉄「岐阜駅」から岐阜バス「大野バスセンター行」で終点下車。
- JR「大垣駅」から名阪近鉄バス「大野バスセンター行」で終点下車。
- JR「大垣駅」から樽見鉄道「本巣駅」下車。
- スクールバスのご案内：モレラ岐阜駅から約15分

